

原篤進 （外郎） 生理學・ハルバート著、醫學博士。明治二十四年五月  
十七日東京生肌（一九〇一）。大正十五年慶應義塾大學醫學部卒。同大  
教授。

譯著書、J・F・ハルトン著『生理學の緒』生理學の貢獻した人々と  
其の論文』（譯、昭和八年一月二十日岩波書店）、『學重と結核』（志  
佐博士著、昭和十七年五月十日自聖書社）、『近代科學者評傳』（合  
著・井上清恒編、昭和二十二年十月二十日青山書院）等。